

## 校訓 『高く 大きく 美しく』

### 教育目標

「誇り高く 夢大きく 心ころ美しく  
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校 学校通信 NO.14 2022.11.4 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎利彦

### “文化祭”の取組を通して高めたものを大切に！

10月28日(金)、文化センターを会場にして『文化祭』を開催しました。新型コロナウイルスの対応レベルが下がったことで、今年度は会場の後方に保護者の参観席を設け、**少し外に開いた形で文化祭を実施**しました。受付名簿を確認すると170名程の保護者が来て下さったようです。来場いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。来場できなくても、多くの保護者の方に様子を見ていただけるように、**後日、昨年度のように文化祭の様子を配信**しますので、ぜひご覧になってください。



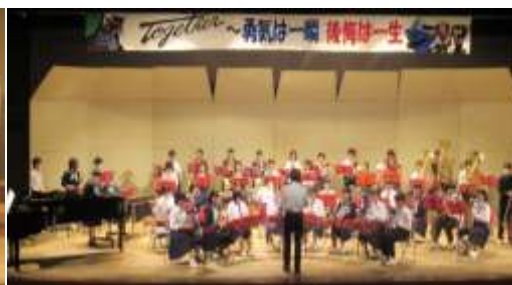
運動会の時も感じたのですが、全校生徒で行事を成功させる！という体験は本当に貴重で、生徒や学級・学年集団を高めることにつながるという実感を持たせた文化祭となりました。「弁論発表」は4名の生徒が**堂々と自分のことや自分の考えを話す姿**に感動し、英語発表は**工夫された英語のスピーチやプレゼン**に感心したことです。また、北海道への北方領土問題研修視察に参加した生徒からの報告では、**国際問題を一面的に見ないことの大切さや課題解決の難しさ**を学んだように思います。



その後、合唱は学年・学級・全校合唱と続きましたが、全校生徒が歌った『地球星歌』は今年も圧巻でした。生徒の歌声が文化センター内のホールに響き渡り、**心地よい歌声が参加者を包み込んだ**と思います。学年最優秀は3年生、学級は3年3組が優勝という結果でしたが、私は、**これまでの取組を通して高まった各学級のつながりや一生懸命に歌おうとした一**

**人一人の気持ちの高まりが一番の成果**だと思います。この姿勢を大事にし、学校生活をよりよいものとするよう、仲間と一緒にいいクラスを創りあげてほしいと思います。

そして、最後は音楽部による演奏で締めくくられました。先生が参加するパフォーマンスもあり、**会場に温かい笑い声もあふれ、楽しい演奏**をしてくださいました。音楽部は11月5日(土)定期演奏会です。頑張ってください。



### PTA 研修部のワークショップ・作品展、そして参観週間への協力 ～ありがとうございました！～



10月31日～11月2日の午後を参観週間として設定し、自由に授業を参観できるようにしていました。この期間に向けて、PTA研修部がアロマソープづくりのワークショップを開催し、出来上がった作品は体育館の3階に他の作品と共に展示も行いました。

保護者同士や教員と保護者の交流ができる場の設定は久しぶり。お互いがつながることは、生徒にとってもプラスに働きます。参

加していただいた保護者の皆様、そして参観に来ていただいた皆様、ありがとうございました。

### 公開授業等が続く11月 ～授業への意識と姿勢を高めよう～

11月は外部からの参加者を交え、本校の授業を公開する機会が何回かあります。授業は、生徒に意欲的に取り組もうとする姿勢を持たせ、一生懸命考え自分の考えを表現し深め合えることを目指したいと考えています。このような機会を通して**教員は指導力をつけ**、生徒は**日々の授業を大切に**する姿勢を養ってほしいと思います。各クラスでいい授業を先生と生徒で一緒につくれるよう頑張ってください。期待しています。

## 挑戦できる生徒であってほしい！そんな願いを込めて…

普段、校内を見て歩いていると、生徒の学習態度に一喜一憂する私ですが、**どの生徒にも頑張ってもらいたい**と常々思っています。また、生徒には自分の力を低く考えないでほしいとも考えています。そんな願いを込めて下の話を紹介します。以前、知り合いから話を聞き、常に頭に残っている話です。役に立つ話だと思えます。

ノミは通常2mの高さまでジャンプするそうです。そのノミに高さ50cmほどの箱を被せるとどうなるか？ノミは最初、天井を破ろうと努力をして何度も飛び跳ねます。しかし、何度挑戦しても50cmしか飛べないと自分の限界に気づき、ノミは50cmしか飛ばなくなるそうです。そして、恐ろしいことに、そのノミは箱をどけて高く飛べる状態にしても、それ以降は50cmしか飛ばなくなるそうです。つまり、**ノミが「心理的限界」を作ってしまう、本当なら**  
**できることができなくなる状態になる**そうです。



ちなみに、この実験をネットで調べてみると、この飛べなくなってしまったノミを**再び飛べるようにする方法が一つだけある**ということが書いてありました。それは「**自分以上に飛んでいる仲間**」の姿を見せてあげることだそうです。違うノミを隣に置き、その違うノミが簡単に1m以上ジャンプするのを見せると、今まで50cmしか飛べなかったノミが再び1m以上のジャンプができるようになるということです。**(この点がポイントです。)**このことを知って、人間にも同じ現象があるのではないかと感じた私です。

自分の周りに頑張っている人がいると、自分も頑張ってみようと思うことがありますね。やってみると、自分が思っていた限界は意外と簡単に超えられたりします。また、逆もあります。全体が頑張らない雰囲気があると、できることもやろうとしない集団になってしまう…。もちろん**中村中は、前者の前向きな雰囲気を持つ学校であってほしい**と思います。また生徒には、自分で限界をつくるのではなく、何事にも挑戦する前向きな姿勢を持って勉強にも部活動にも挑戦してほしいと願っています。

**3年生、進路実現に向けて頑張ってください！1・2年生、目標をもって毎日の授業で自分の力を高めてください！**